

令和8年1月13日
教育指導課

令和7年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定について

東京都教育委員会職員表彰規程（昭和27年11月8日教育委員会訓令甲第9号）に基づき、教育の発展、学術、文化の振興に貢献し、その功績が顕著で、かつ、勤務成績の優秀な職員として3名の被表彰者が決定されたので、報告する。

1 受賞者

No 1	
所属・職名・氏名	松沢小学校 校長（統括校長） 寺崎 晶子
表彰種別	学校経営に尽力し、良い校風を樹立し、教育の実を上げた者
功績概要	令和4年度から始まったインクルーシブ教育の課題点を洗い出し、特別支援学級担任と通常学級担任の壁を取り外すことに尽力した。 令和5、6年度の2年間にわたり、『せたがやインクルーシブ教育ガイドライン』の作成委員となり、学校の要望や現状を伝えながら、現場と行政を繋いだ。

No 2	
所属・職名・氏名	山崎小学校 主幹教諭 山崎 敏哉
表彰種別	学校経営に尽力し、良い校風を樹立し、教育の実を上げた者
功績概要	研究主任、教務主任としての立場から学校経営方針を見直し、日々の校長とのコミュニケーションを通じ、学校に必要なことを常に考え、改善を積み重ねることで、校内改革を推し進めた。 キャリア教育の推進に当たっては、積極的に外部講師を招き、児童の興味関心を引き出して、教育的効果の向上を図った。

No 3	
所属・職名・氏名	深沢中学校 主幹教諭 深沢 享史
表彰種別	学校経営に尽力し、良い校風を樹立し、教育の実を上げた者
功績概要	生徒用のシステム手帳やキャリアパスポートの有効活用法の提案、3年間を見通したキャリア年間指導計画の作成など、校内全体のキャリア教育を推進する役割を担った。世田谷区キャリア教育推進リーダーとして、指導資料を作成したり教職員向けの研修会講師を務めるなど、世田谷区内のキャリア教育の中心となり活躍した。 また、東京都中学校進路指導研究会事務局長を務め、全国・東京都のキャリア教育の普及活動のために尽力した。

2 表彰式

令和8年1月19日(月) 午前10時00分～午前11時30分まで
東京都庁 第一本庁舎5階 大会議場

《参考》

東京都教育委員会職員表彰規程

- 第一条 東京都教育委員会の任命に係る職員が次の各号のいずれかに該当し、他の模範とすることができると思われるときは、職員表彰審査会(以下「審査会」という。)の審査を経て東京都教育委員会が表彰する。
- 一 職務に関し有益な研究を遂げ又は有益な発明発見をしたとき。
 - 二 都民サービスに関する改善又は職務能率の向上に関して著しい貢献のあつたとき。
 - 三 職務に熟達し、献身的努力をもつて精励すること多年にわたるとき。
 - 四 前各号に掲げるもののほか、特に善行又は功績があつて、表彰することが適当と認められるとき。